

平成 29 年度

総合政策部の運営方針

<部の構成>

企画課、ひらかた魅力推進課、行革推進課

<担当事務>

- (1) 市政の総合計画及び調整に関すること。
- (2) 行政評価に関すること。
- (3) 広域行政の推進に係る総合調整に関すること。
- (4) シティプロモーションの推進に係る企画・立案に関すること。
- (5) まちの魅力向上に係るマーケティングに関すること。
- (6) 行政改革の推進に関すること。
- (7) 事務事業の見直しの総括に関すること。

<部の職員数>H29年4月1日現在

正職員	23名
再任用職員	1名
任期付職員	-名
非常勤職員	-名
合計	24名

※他団体等への派遣職員、臨時職員を除く

1. 基本方針

少子高齢化が急速に進展する中、人口減少への対応は喫緊の課題であり、多くの人にとって魅力ある「豊かで誇りある枚方」の実現に向け、第5次枚方市総合計画に基づく第1期実行計画や、枚方市まち・ひと・しごと総合戦略などに基づく取り組みを推進するとともに、これまでの行政改革の成果と今後の課題を踏まえ、より健全な行政運営を進めていく必要があります。

また、平成29年度は枚方市が市制を施行して70年を迎える節目の年にあたり、その機運を高めるため、本市にゆかりのある著名人にPR大使に就任いただくなど、枚方のまちを盛り上げていくとともに、本市の魅力を戦略的・効果的に発信していきます。

2. 重点施策・事業


(1) 総合計画・総合戦略の進行管理について

目標	長期的かつ計画的な行政運営を推進するため策定した「第5次枚方市総合計画」や、さらなるまちの魅力向上をめざして効果的な取り組みを集中して実施していくとして策定した「枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進に向けて、新たに構築した施策評価制度に基づき進行管理を行います。
取り組み	計画や戦略に掲げる施策を着実に進めるため、前年度に実施した主要な事業について目標達成に向けた実績度を把握し、有識者などの外部評価員や市民からの意見・提案をいただきながら、検証・評価を行い、必要に応じて次年度事業の改善・見直しを行うことで計画の実行性を高めていきます。
	平成29年度当初予算：330千円

(2) シティプロモーションの推進及びまちの魅力向上に係るマーケティング

目標	人口減少への対応や定住促進を図る取り組みとして、本市の魅力や活力をより高めるための施策を推進します。
取り組み	定住促進・人口誘導対策の新たな取り組みの具体策として、子育て支援・教育の充実、健康寿命の延伸、産業活性化、雇用促進、交流促進、賑わい創出、住環境の向上や情報発信の充実等の施策を進め、外部有識者などの意見も踏まえながら、より効果的な取り組みを推進するとともに、その情報をさまざまな媒体を通じて発信します。

(3) 市制施行 70 周年記念事業の実施

目標	「枚方の魅力をともに高める」をテーマとして、市制施行 70 周年を盛り上げていくための取り組みを実施します。
取り組み	枚方市 PR 大使の方々を通じ、本市の魅力等を市内外に発信するほか、以下の事業を実施します。 <ul style="list-style-type: none">・淀川河川公園を利用した SUP&カヌー体験（9 月）・市制施行 70 周年を記念した切手の発行（10 月頃）・開運！なんでも鑑定団 in 枚方（2 月頃）  <p>枚方市市制施行 70周年記念</p> <p>70th</p> <p>夢のせて 70 年 さらにはばたく 枚方市</p>
	平成 29 年度当初予算：3,450 千円

(4) ふるさと寄附金の推進

目標	平成 28 年度から返礼品の送付を開始したふるさと寄附金について、さらに、平成 29 年 4 月からは返礼品の拡充や市ホームページ等による情報発信の強化等を図ることにより、財源確保及び地域産業の活性化を引き続き推進します。
取り組み	体験型の返礼品として、「市長がエスコート！枚方市内の文化財見学ツアー」を今秋に実施するなど、魅力ある返礼品のラインナップ充実に向けた取り組みを進めます。
	平成 29 年度当初予算：93,970 千円

(5) 外郭団体等の経営状況等に対する外部評価員による点検・評価の実施

目標	外郭団体等のさらなる経営健全化を促進するとともに、本市の外郭団体等への関与の必要性や支援方法の見直しを行い、本市と各団体との関係性の適正化を図るため、経営状況等の点検・評価を実施します。
取り組み	団体の経営状況等に対して、外部評価員による専門的な観点からの点検・評価を実施し、外郭団体等への支援のあり方をはじめとした市の関与方法の再検討を行います。
	平成 29 年度当初予算：625 千円

(6) 事務事業・補助金の見直し

目標	既存の事務事業や補助金の見直しを行い、健全な財政運営を図りながら「豊かで誇りある枚方」の創造に向けた新たな事業を実施していくための財源確保に取り組みます。
取り組み	「事務事業・補助金見直し計画（計画期間：平成29年度～平成31年度）」に基づき、事務事業や補助金の廃止、改善などの取り組みを進めます。また、新たに見直しが可能な事務事業・補助金については、見直し内容を計画に反映するとともに、補助金については、終期を設定するサンセット方式の導入を進め、引き続き適正で透明性の高い制度運用を図ります。
	平成29年度当初予算（反映効果額）：119,460千円

3. 行政改革・業務改善

◆新行政改革実施プランの改革課題

改革課題	取り組み内容・目標
1. 使用料・手数料の見直し	受益と負担の公平性の確保及び明確化を図るため、「使用料・手数料に関する設定基準」を踏まえ、現行の施設の使用料や手数料の見直しに係る検討を進めます。
2. 来庁者・利用者用駐車場の有料化の実施	「来庁者・利用者用駐車場の有料化に関する考え方」に基づき、受益者負担や駐車場管理の適正化の観点から、順次、来庁者・利用者用駐車場の有料化に向けた検討を行います。
6-1. 市税等の収入確保（ふるさと寄附金の推進）	ふるさと寄附金について、体験型の返礼品の導入を図るなど、さらなる寄附額の向上をめざします。
12. 事務事業・補助金の見直し	平成28年度に策定した「事務事業・補助金見直し計画」に基づき既存事務事業・補助金の廃止、見直しなどに取り組みます。また、補助金については、終期を設定するサンセット方式の導入を進め、引き続き適正で透明性の高い制度運用を図ります。
13. マイナンバー制度の積極的活用	児童手当、保育などの子育て関連の申請手続きをオンラインで行うことができる「子育てワンストップサービス」の導入など、マイナンバー制度の積極的な活用に向けた検討を行います。
14. 外郭団体等の経営健全化の促進	外部評価員による点検・評価を実施し、本市の外郭団体等への関与の必要性や支援方法の再検討を行います。
40. 指定管理者制度の拡大	生涯学習市民センターと図書館の複合施設のうち2施設（蹉跎、牧野）における指定管理者制度運用に係る検証結果を踏まえ、残り4施設（楠葉、御殿山、津田、菅原）について制度の導入に向けた取り組みを進めます。

改革課題	取り組み内容・目標
41. 指定管理者制度における基本指針の策定及び運用	指定管理者の選定における競争性の確保など、これまでの制度運用における課題への対応方策や、制度導入から管理運営における基本事項を取りまとめた「枚方市指定管理者制度に関する基本指針」に基づき、引き続き、指定管理者制度の適正な運用を図ります。
46. スリムで機動力を持った組織・業務執行体制の確立	部を中心とした、より効率的かつ機動的な業務執行を図るため、「事業部制」の導入について検討します。 あわせて、市政の重要課題等に組織横断的に対応するプロジェクトチームについて、機動力と実効性をさらに高めるため、機能の充実を図ります。
47. 業務改善制度の推進	業務改善制度「ぷらわん化、ぷらわん活動」に基づく取り組みを通じて、庁内の活性化を図るとともに、職員の改善意識の向上を図ります。

◆業務改善のテーマ・目標

テーマ	取り組み内容・目標
ペーパーレス会議等の導入	庁内会議や職場研修の際にタブレット端末の活用を促進することで、紙の使用量を抑制し、環境への配慮や印刷費用の削減を図ります。
各事業のマニュアル作成	業務内容についてマニュアル化を進め、効率的な業務の推進を図ります。
効率的な業務処理による業務効率の向上	業務効率の向上に向け、職場の整理整頓、書類等の適正な管理、仕事の流れや人の動線を考えた書類の収納や机・書庫の配置を行います。また、仕事の優先順位を考え、所属職員相互の連携を図るよう努めます。
担当職員による業務のプレゼンテーション形式での発表	担当職員ごとに業務の進め方について、プレゼンテーションを実施することで、幅広い議論を行い、職員間の情報の共有化を図ります。

4. 予算編成・執行

- ◆「事務事業・補助金見直し計画」等の取り組みによる効果額について、平成 29 年度当初予算に 1 億 1946 万円の反映を行いました。

5. 組織運営・人材育成

- ◆部内職員一人ひとりが常に「効率化」を考え、業務の進め方を見直し実践することで、効率的な組織運営を図ります。
- ◆事業内容や新たな取り組み課題に係る企画案等について、担当職員がプレゼンテーション形式で発表を行い、知識・認識等の共有化を図るとともに計画的な事務執行に繋がります。また、これらを通じて、自らが考え行動する自律型職員を育成します。

6. 広報・情報発信

- ◆市の魅力を情報発信
市ホームページに新設される定住促進サイトや SNS など、さまざまな媒体を通じて本市の魅力等を広く発信します。
- ◆予算編成過程等の公表
行政運営の最も重要となる予算編成や実行計画の進捗状況及び検証・評価の内容等に係る資料を公表するとともに、部の運営方針に示される重点施策・事業の進捗を年度途中でホームページにおいて公表し、市民との情報共有を進めます。
- ◆行政改革に関する情報発信
行政改革に係る取り組みを伝える「行革かわら版」の発行や、行政改革の必要性、枚方市行政改革実施プランの取り組み状況を「広報ひらかた」や本市ホームページへ掲載すること等を通して、市民にわかりやすい情報発信をタイムリーに行います。